



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

2007.5.9 (No.2454)

週報 No.38

第2560地区ガバナー／中 條 耕 二
 会 長／渡 辺 勝 利
 会長エレクト／荻根澤 隆雄 (クラブ奉仕A)
 副 会 長／中 村 和 彦 (クラブ奉仕B)
 幹 事／山 田 富 義
 S A A／石 月 良 典
 会 計／中 村 和 彦

例会日／毎週水曜日12:30～
 例会場及び事務局／
 三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (〃はshiftを押しながら“へ”のキーを
 押ししてください)

■本日の出席会員数:66名中51名
 ■先々週出席率:96.92%

【ヴィジター】

・三條東より栗山正男さん

【先週のメークアップ】

[4.30] ローターアクトクリーン作戦へ

- ・山田富義さん、平原信行さん、
- ・伊藤寛一さん、若槻八十彦さん、
- ・熊倉博之さん、会田二郎さん、
- ・樺山 仁さん、石月良典さん、
- ・佐野勝榮さん

[4.27] 地区協セッション打合せへ

- ・成田秀雄さん

[5.7] 新世代奉仕委員会へ(新潟)

- ・成田秀雄さん

[5.8] 三條北へ

- ・渡邊喜彦さん



「率先しよう」

2006～2007年度国際ロータリーのテーマ



シバザクラ

会 長 挨拶

渡辺勝利 会長



ついこの間まで桜便りの満開情報を気にしていたら、続いての大型連休も既に終わってしまいました。時間の過ぎるのは早いものだと思いましたが、皆さんには有意義に休みを利用してのリフレッシュを満喫されたものと思います。私も同年の気の置けない仲間とのゴルフの3連チャンに挑戦してみました。

今日は月の最初の例会で各種の表彰やお祝いをお渡しすることになっておりますが、5月は1年でも大変気候がよい季節のせいか会員の結婚のお祝いが12名もいらっしゃいます。時間のことも気になるところですので、私の会長挨拶はこれにて終わらせていただきます。

幹事報告

山田富義 幹事

◎再々度のお願いです。

桑原 AG より「家族健康ウォーク in 護摩堂山」のご案内が届いております。

※三条 RC だけがどなたも参加者がいないので 4～5名お願いしたい。

とき 5月19日(土) AM9:00～PM2:00まで
ところ 護摩堂山登山口

参加料 3,000円

※お昼におにぎり、タケノコ汁が出ます。

◎社会奉仕委員会より「トリムの森」の草刈りをいたしますのでよろしくお願い致します。

とき 5月13日(日) AM7:00～

ところ トリムの森

持ち物 軍手、カマ(雨天決行)

ニコニコBOX

栗山正男さん(三条東)

50周年式典ではお世話になりました。素晴らしい式典で良いお手本を見せていただきました。

渡辺勝利さん

大型連休も好天に恵まれ、三連チャン敢行出来、気分そう快!!

記念式典の終始末に色々とお世話様です。

佐藤会員には、卓話ありがとうございます。

山田富義さん

佐藤文彦会員、卓話ありがとうございます。

石橋育於さん

大勢の皆様のご協力により50周年記念式典も無事終わる事が出来ました。本当に有難うございました。心よりお礼申し上げます。

小出子恵出さん

7月上旬の気温になるそうです。

下田R290号のハナミズキが見頃です。

萩根澤隆雄さん

本日、次年度に向けてのファイヤーサイドミーティングの案内をさせて頂きました。ご協力宜しくお願い致します。いよいよ導火線に火を付けます。

佐藤文彦さん、ご苦勞様です。

斎藤弘文さん

ゴールデンウィーク3日～5日の3日間、栃木県方面で小越会員ら7名でゴルフを楽しんで参りました。小越さんから財布を空にさせられましたのでやっとの思いでボックスに協力します。

小越憲泰さん

5月の連休は例年通りゴルフ三昧でした。54ホール全て歩きました。健康で良かったと思えました。

成田秀雄さん

ゴールデンウィークに結婚20年を記念してベルギーに行って来ました。マルクト広場等、素晴らしい景観でした。

高森章仁さん

ゴールデンウィークは「食当り」で散々でした。

中村和彦さん

佐藤会員の卓話楽しみにしています。

急がば廻れといわれます。これから街中を通らず国道に廻って通行しましょう。

広岡豊作さん

良い気候になりました。

佐藤さん、卓話ご苦勞様です。

佐藤 武さん

佐藤文彦会員、卓話御苦勞様です。

渡邊喜彦さん

先日の50周年会長をはじめ、幹事役員の方々大変御苦勞様でした。

今日は佐藤会員、卓話御苦勞様です。

近藤雄介さん

50周年、皆様大変ご苦勞様でした。

川瀬康裕さん、石月良典さん、石塚欣司さん、熊倉昌平さん、高橋 司さん、明田川賢一さん、杉山幸英さん、斎藤真澄さん、丸山行彦さん、会田二郎さん、船越正夫さん

佐藤さん卓話ご苦勞様です。楽しみにしております。

樺山 仁さん、浅野金治さん

スマイルBOXに協力致します。

伊藤寛一さん、若槻八十彦さん

よい事がありました。スマイルBOXに協力致します。

5月9日分 ￥ 43,000

今年度累計 ￥2,132,000

卓 話

佐藤文彦 会員



今年に入って新聞を賑わしています原子力発電をはじめとした発電所の不適切な事象についてと、原子力発電を中心とした話をさせていただきたいと思います。

まずは、いろいろとご心配をおかけしましたことを改めてお詫び申し上げます。今年に入り全国の各電力会社で発電所に関わる不適切な事象について、マスコミに発表し報道がされていることについてですが、これは昨年11月30日に全国の電力会社へ経済産業省原子力安全・保安院より水力発電設備、火力発電設備、原子力発電設備に対しデータ改ざん、必要な手続きの不備、その他同様な問題がないか点検を行うよう指示されておりました。

当社としましては、不適切な事象の有無を点検するとともに、不適切な事象により現時点において設備の保安が損なわれていないかを確認することを目的として点検調査を実施しました。

点検調査に当っては、社長の指示の下、全社共通的な視点に基づく調査計画の策定・実施と調査結果に対する原因究明、部門横断的な対策の検討を実施するため、副社長を委員長とした「発電設備点検指示に係わる調査・対策委員会」を設置し、さらに各発電設備毎の調査チームを設置し調査を実施しました。

委員会では、客観性、透明性を確保するために、社内の企画部門、法務部門および考査部門なども参画するとともに、弁護士や社外の専門家などから助言、協力を得て調査を進めました。

発電設備の調査対象は、水力、火力、内燃力、地熱、原子力の全発電所で229発電所の373ユニットであります。

今回、不適切な事象の有無を総ざらいするため、対象となる発電設備の建設・保守・運営等に係わる社員・OB(当社、主要元請会社)を対象としたアンケート・聞き取り調査を行い、過去に行われた不適正事象の有無を網羅的に点検、現時点における計器・計測機等を点検し健全性を確認するとともに、記録に対するデータ改ざんの有無、法律に基づく必要な手続きの不備の有無の点検、他社において公表された事象の当社での該当の有無など、最大限の徹底した点検調査を行ってまいりました。

その結果、設備の保安が損なわれていないことは

確認したが、企業倫理、法令遵守面において問題となる不適正な事象が、水力、火力、原子力発電所あわせて30事象が確認されました。

当社は、このような不適切な取扱いがあったことで、これまで当社に寄せられた皆さまの信頼を、大きく揺るがしてしまつたと認識し、深く反省しております。引続き過去の不適切な取扱いの有無を確認するとともに、今後、再発防止の徹底に努めてまいります。

今後、再発防止策の具体化を進め速やかに実行に移すとともに、地域の皆さまのご意見を伺い、データ改ざんや法令違反を発生させない、見過ごさない企業風土・組織文化を醸成することで、社会からの信頼回復に向けて継続的に取り組む所存であります。

折角の機会でもありますので、原子力に関する国外の動向について少し話をさせていただきますと、エネルギーセキュリティの確保や、地球温暖化対策としてのCO₂排出削減などの諸課題を前にして、世界各国において原子力発電の再評価が進められております。

2006年末時点において、アジアや東ヨーロッパを中心として35基の原子力発電所が建設中であり、北米や西ヨーロッパにおいても新規建設に向けた動きが出ています。

アメリカでは、2001年の「国家エネルギー政策」で原子力の積極的推進を打ち出し、「原子力2010プログラム」および「2005年エネルギー政策法」により、原子力発電所新設に向けた取り組みが官民一体で進められている。1970年代以降、国内では原子力発電所の新規建設が途絶えていたが、テキサス州で2基の建設計画が発表されるなど、現在、33プラントの新設の申請が見込まれている。

イギリスでは、2006年7月に新エネルギー政策を発表し、化石燃料の高騰による原子力発電の経済性向上や地球温暖化対策に果たす役割を再確認し、従来の再生可能エネルギー頼みの政策から、原子力発電所の新規建設も含む現実的な政策へと大幅な転換が図られた。

フランスでは、建設に関する国内での公開討論を経て、2006年5月にフラマンビル3号機の着工が正式決定され、2012年の運転開始に向けて建設・運転に必要な許認可手続きが進められている。

一方、中国では、2004年までに9基700万kWの原子力発電所が運転を開始しており、建設中のプラントは5基430万kWで、うち1基が試験運転中である。更に5基500万kWの新設も計画されている。

また、インドは、2006年3月にアメリカと原子力技術で全面的に協力していくことで合意し、これを受けて2020年までの原子力開発計画を従来の2,000万kWから4,000万kWへと拡大させている。

日本においては、2005年10月に閣議決定された「原子力政策大綱」で、エネルギー安定供給と地球温暖

化対策の観点から、原子力発電に関しては2030年以降も発電電力量の30～40%程度か、それ以上の役割を担うことが適切としております。

これからも、安全確保を大前提に安定供給に努めてまいりたいと思います。

「春のクリーン作戦inトリムの森」

去る4月30日、三条ローターアクトクラブ主催の「春のクリーン作戦inトリムの森」で朝清掃が行われました。当クラブより幹事の山田会員、平原会員、伊藤会員、若槻会員、熊倉会員、会田会員、樺山会員、石月会員、佐野会員の9名が参加いたしました。本当にご苦労様でした。



次週例会 5月23日 会員卓話 石倉政雄会員
" 帰山 肇会員

次々週例会 5月30日 夜例会 50周年慰労会
於 越前屋ホテル PM6:00～

